



INDEX

P 1ー代表挨拶 平成 22 年度 通常総会報告	P 2ーゆめっとな夜のお知らせ 広報委員会よりのお祝い 平成 22 年度組織体制	P 3ー平成 22 年度 ゆめ企画 コンテストについて	P 4ー加盟団体の行事に参加して ワカモノ発・ ニューウェーブ京都のお知らせ
--------------------------------	--	-----------------------------------	--

「伝えること、伝わること」で生まれること

京都青少年ゆめネットワーク代表 神崎清一

ここ数日間で、私があります YMCA に外国からの訪問者が相次いでお越しになりました。このようなことがあります。「語学をもっと勉強しておけば良かった」と、毎回感じずにはいられません。通訳の方がついてくださっても、「たくさんお話がしたいのに」「もっと聞きたいことがあるのに」「なんだか違って伝わっているよな」と感じるとともに、もどかしさや不安な気持ち、更には「もったいないことをしているな」という気持ちになります。

そして、言葉の大切さを再認識し、日ごろのコミュニケーションのとり方についても反省させられる瞬間であります。

お互いにわかったつもりで話をして曖昧にしていることでの弊害や、伝えるべきことを丁寧に且つ熱意を持って話しているか、相手が伝えたいことに一言ひとことに耳を傾けて、その意を洩らさず汲み取ろうとしているかと、自問自答させられます。

また、うまく自分の言葉で表現することが苦手な方がどんなにもどかしく思っているのか、言葉や文化の異なる外国人の方々が日本で生活することの大変さ、障がいのある方々のストレスははかりしえないことを改めて痛感します。

私たちは「繋がること」をキーワードによくします。勿論、繋がることは「時」や「場」を同じくすることから始まりますが、「交わること」が無いと面識ができただけで繋がったことにはなりません。本当に繋がることができたときに、良き地域社会が創り出され、平和な国際社会になるものと確信しています

今改めて、自分自身が発する一つひとつの言葉を大切に使い、周りの人の言葉を聴くことに心を砕きたいのだと自戒し、日本語と外国語の勉強をもっとしたいと人生何度目(?)かの決意をするものであります。

平成 22 年度通常総会開催報告

さる 5 月 9 日(日)京都市中京区のコープ・イン・京都にて平成 22 年度通常総会が行われました。

総会は 3 部構成で行われ第 1 部では第 1 号議案から第 6 号議案までが諮られ、平成 21 年度の事業報告・決算、会則の一部改正、代表の選任、平成 22 年度事業計画・予算が全て承認されました。第 2 部では平成 21 年度ゆめ企画コンテスト助成金交付団体による企画発表が行われました。

第 3 部では交流懇親会が開かれ各団体からの出席者の交流を深める場となりました。

